

目 次

座 談 会

川と生活文化…………… 1

この座談会の主旨…2 集落の立地としては水が一番…6 ゴミの捨て場でもあった川…7 日本人にとっては川イコール大地…9 武田信玄と清正…10 パナマ運河より早い見沼代用水…11 低水工事から高水工事への転換…11 異論を唱えたい…12 埤(アクトツ)と塙(ハナワ)…14 降った雨を土にかえず低水工事・再論…14 明治中期までは舟運が治水の目的…15 「富士南」に住んだ先住民…16 風景と景色のちがいが…17 緑景と水景の一体性…18 水景一貫の思想…19 水の流域としての都市…20 小金井市の生い立ち…23 都市のドブ川にフタをしたことの功罪…24 都市の体面に偏った都市計画…24 川で遊んだ子どものころの思い出…25 世田谷区での経験・合流方式から分流方式…26 モデルケースとして等々力溪谷の回復を…27 コミュニティと川・川に沿ったコミュニティの交流…28 まず住民自身で川を利用しよう…29 川としてとらえる前に土と一体の水を考えよう…30 下水道方式への批判…30 土壌による浄化法…31 東京の区部では流域界が存在しない…34 コミュニティを分断し統合する河川…35 河川は自然地の回廊…36 岡山県の町づくりは南北方向…37 東西方向の神戸…38 コミュニティと盆地・強い盆地意識…39 川から地区をかくパリやロンドン、山手線からかく東京…39 「山水河原もの」の意味…40 水を生き死にの次元でとらえよ…41 土壌浄化法再論…42 人体で濃縮される鉱物資源…43 都市排水路になった川…44 川の水を誰が「つくる」のか…45 世田谷区寺町での経験…47 徹底的に水を利用した山村・ヤケツツの話…48 いますぐ行動をおこそう…

